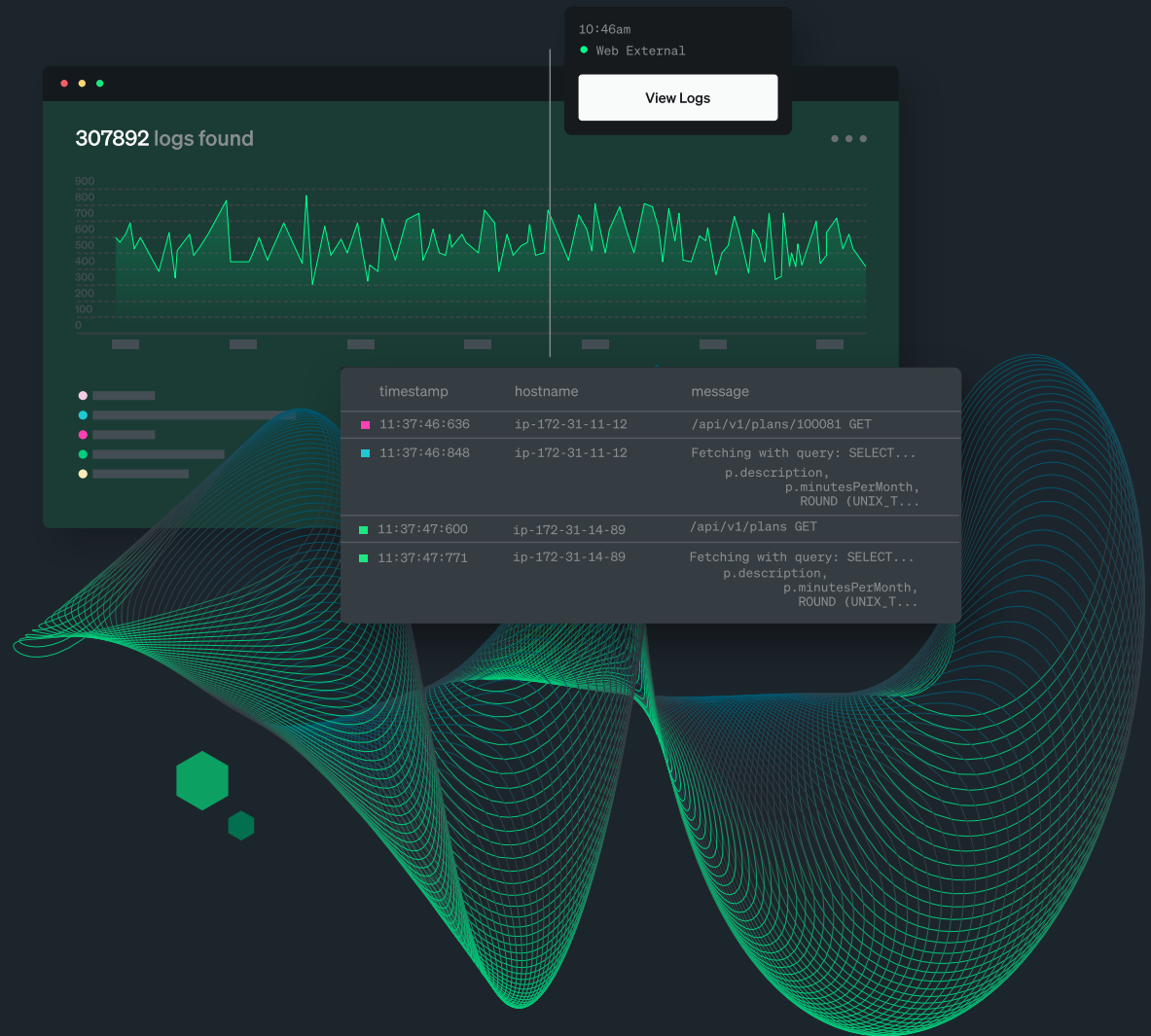


# ログ管理 コストを 最適化する方法

将来を見据えたクラウドの導入により、爆発的なデータ量による請求額の倍増を回避します。



# 目次

- 03** テレメトリデータ—オブザーバビリティに対する最大の変動コスト
- 04** 爆発的なデータ量による請求額の倍増
- 05** ログ管理の追加に伴う緩やかなコスト上昇
  - 06 > Amazon CloudWatch と New Relic の比較
  - 07 > Datadog と New Relic の比較
  - 08 > ELK と New Relic の比較
  - 09 > Sumo Logic と New Relic の比較
- 10** データ取り込みの最適化
  - 10 > データ削除ルール
  - 10 > ログからメトリクスへのルール
  - 10 > クエリ、追跡、アラート機能
- 11** New Relic の利点
  - 11 > 従量ベースの価格設定と請求
  - 12 > 切り替えるには
  - 13 > New Relic について

# テレメトリデータ—オブザーバビリティに対する最大の変動コスト

テレメトリデータが急速に増加するのはなぜでしょうか？クラウドへの移行とデジタル変革が迅速化する中、テレメトリデータは通常、オブザーバビリティにとって最大の変動コストになります。オンプレミス（オンプレ）からクラウド、モノリシックアーキテクチャーからマイクロサービスアーキテクチャーに移行すると、少数の大規模なサービスの代わりに、小規模なサービスが数百も存在することになります。

一般的なシナリオには次のようなものがあります。

- オンプレミスまたは物理サーバーからクラウド仮想マシン（VM）へのワークロードの移動
- サーバーおよびVMからKubernetes（K8）とコンテナへのワークロードの移動
- モノリシックからマイクロサービスへのアプリケーションの再構築
- アプリケーションのリリース頻度の増加

- ブルー/グリーンデプロイメント
- サーバーレス機能の導入

よくお客様から聞くのは、**テレメトリデータが2〜10倍以上に増加する傾向にある**とのこと。また、2〜3年ごとにデータが倍増する可能性があり、データ爆発が起こり得ます。関連するネットワーク、ストレージ、コンピューティングのコストは、瞬く間に増加する可能性があります。



# 爆発的なデータ量による請求額の倍増

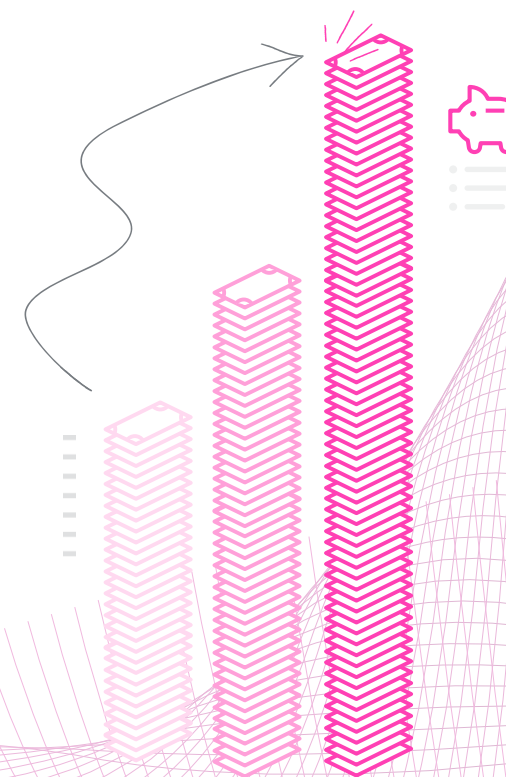
よくある課題は、コストの予測時にログの量が予測できないことです。

たとえば、次のベンダーの価格設定モデルを考えてみましょう。

- システムおよびユーザーの負荷と予期しないコード変更により、Datadogのログ管理コストが爆発的に増加する可能性があります。Datadogには、ログの使用方法を計算する複雑な計算式があり、30日間のデータ保持期間では、100万件のログ記録イベントごとに2.50~3.75ドル以上の追加料金が発生する可能性があります。100万イベントあたり平均1.5~2GBとすると、1GBあたり1.00~2.50ドルにもなります。これは、広告表示データ取り込みレートの0.10ドル/GBをはるかに上回る額になります。<sup>1</sup>

- Splunkは、ログに対してGBあたり約4.00ドルを課金します。<sup>2,3</sup>
- Elasticは、Elasticsearchクラスター内のサーバーごとに課金し、データのログが増加するとElasticsearchサーバーの増加も必要になります。<sup>4</sup>

したがって、データの取り込みが2倍になると、クラスターのサイズとコストも2倍になる可能性があります。



<sup>1</sup>Datadog. n.d. "Datadog Log Management Pricing." Datadog. Accessed March 17, 2023. <https://www.datadoghq.com/pricing/?product=log-management#log-management>.

<sup>2</sup>Splunk. n.d. "Splunk Observability Pricing." Splunk. Accessed March 17, 2023. [https://www.splunk.com/en\\_us/products/pricing/observability.html](https://www.splunk.com/en_us/products/pricing/observability.html)

<sup>3</sup>Splunk. n.d. "Splunk Observability SC Bundle." Splunk. Accessed March 17, 2023. [https://www.splunk.com/en\\_us/legal/o11y-sc-bundle.html](https://www.splunk.com/en_us/legal/o11y-sc-bundle.html).

<sup>4</sup>Elasticsearch. n.d. "Elastic Pricing FAQ." Elastic. Accessed March 17, 2023. <https://www.elastic.co/pricing/faq>.

# ログ管理の追加に伴う緩やかなコスト上昇

取込みデータ量 (GB) 当たりのデータコストが低い New Relic のようなオブザーバビリティベンダーを使用して、将来を見据えてクラウドを採用することが重要です。一部のベンダーは一見すると手頃な価格設定をしているように見えますが、隠れたコスト、超過料金、違約金が契約条件に組み込まれている場合があることに留意してください。

これは、顧客が従来のログソリューションから New Relic に移行し、大幅な節約を実現したログデータで最もよく実

証されています。たとえば、Intelligent Growth Solutions (IGS) は、モニタリングとロギングのコストを 58% 削減しました (月額 20,000~24,000 英ポンドから 8,000~10,000 英ポンドに)。

他のオブザーバビリティベンダーのログコストを New Relic と比較してみましょう。



低価格/GBごとのデータ取り込み

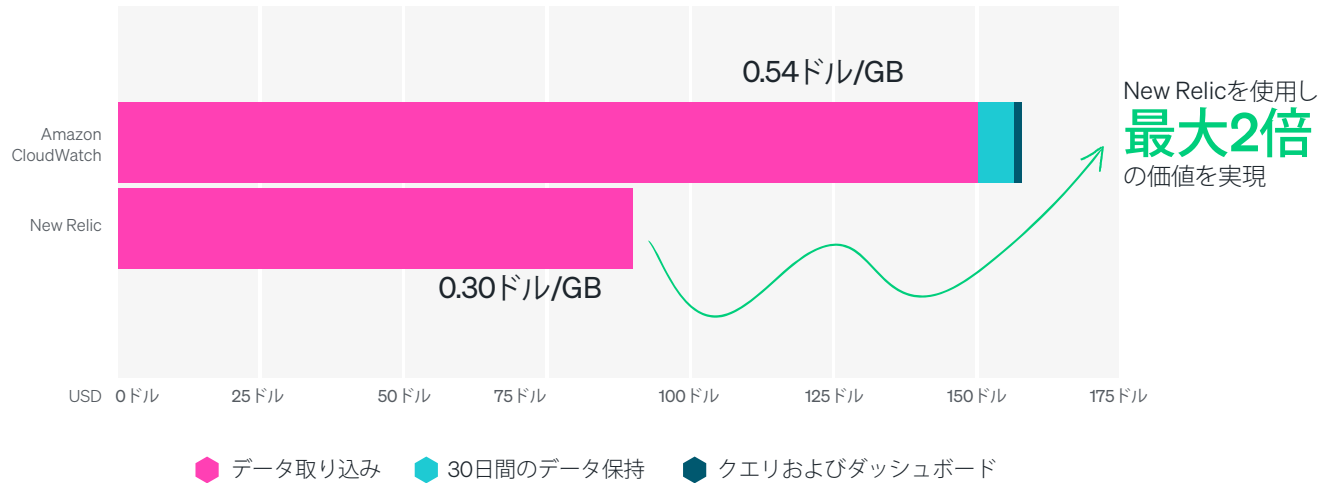
以下のような価格設定/請求トラップにご注意ください。



- おとり販売価格 (導入コストは低いが、アドオンが高価)
- 導入価格は低価格だが、拡張に応じて予測不可能かつ複雑なコスト構造
- 月額使用量を超過した場合のペナルティ
- 請求限度額を超えると、より高い料金の課金
- OpenTelemetry への追加料金
- データ送信 (エグレス) 料金と、ログのインデックス作成、保持、リハイドレートへの追加料金
- 実際の使用量ではなく、ピーク (最高水準) 使用量または平均使用量に基づいて課金

# Amazon CloudWatch と New Relic の比較

ログ管理コストの比較は、Amazon CloudWatchのコストがNew Relicよりも最大2倍高価になる可能性があることを示しています。



Amazon CloudWatchとNew Relicの月次ログ管理コストの比較 (300GB/30日間のデータ保持期間)



## 価格設定の落とし穴

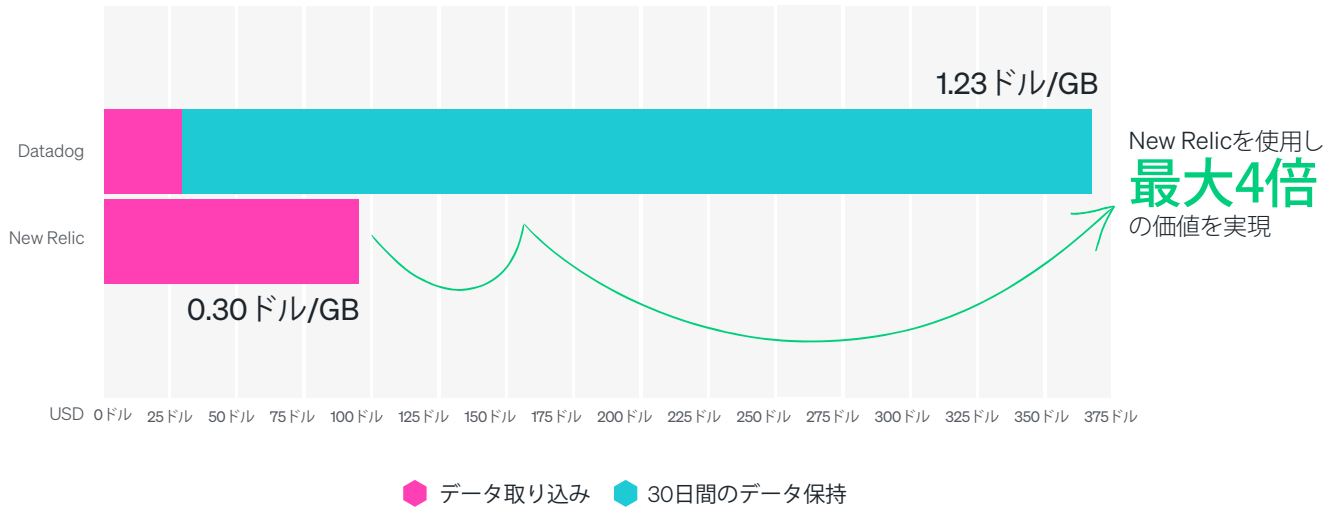
Amazon CloudWatchログのデータ取り込み料金は、0.50ドル/GBですが、データ保持 (0.03ドル/GB)、クエリ (0.005ドル/スキャンデータ1GB)、およびデータ保護 (0.12ドル/スキャンデータ1GB) の追加料金がかかります。これにより、GBあたりの総コスト (この場合は0.54ドル/GB) が増加します。<sup>5</sup>

対照的に、取り込まれたNew Relicデータのコスト (0.30ドル/GB) には、最大30日間のデータ保持のほか、クエリやダッシュボードなどが含まれます。

<sup>5</sup> Amazon Web Services (AWS). n.d. "Amazon CloudWatch Pricing." Amazon AWS. Accessed March 21, 2023. <https://aws.amazon.com/cloudwatch/pricing/>.

# Datadog と New Relic の比較

同様にログ管理コストを比較した場合、DatadogのコストがNew Relicよりも最大4倍高くなる可能性があることを示しています。



Datadog と New Relic の月次ログ管理コストの比較 (300GB/30日間のデータ保持期間)



## 価格設定の落とし穴

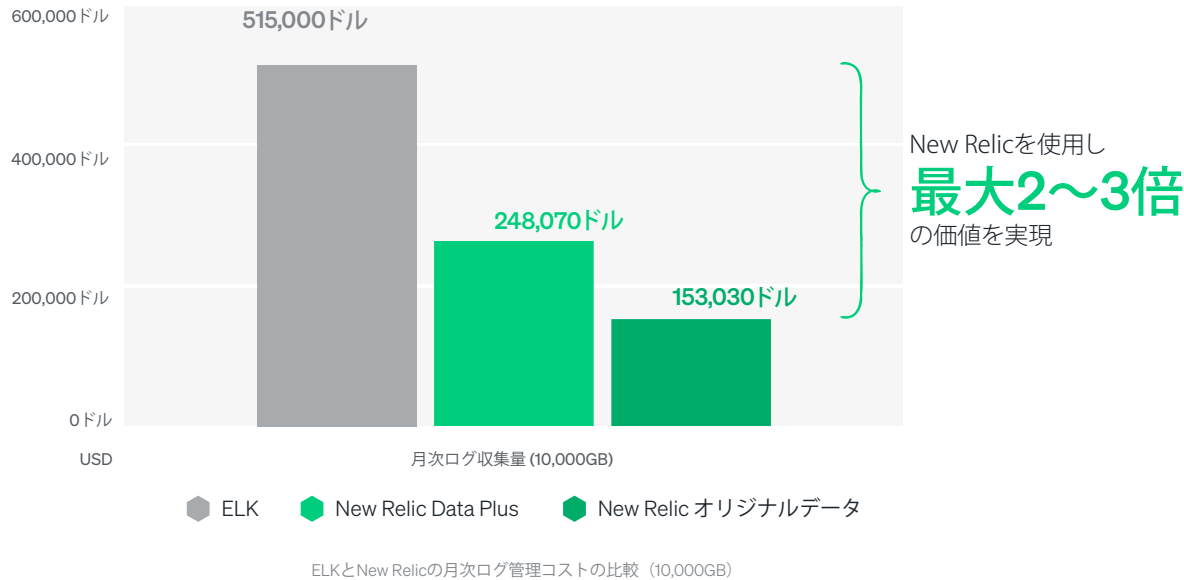
一見すると、Datadogのログのデータ取り込みレートは低価のように見えます(取り込みGBあたり0.10ドル)。しかし、データ保持の追加料金(ログイベント100万件あたり月額2.50ドル)により、GBあたりの総コストが大幅に増加します(この場合、取り込まれたGBあたり1.23ドル)。したがって、Datadogを使用すると、データ取り込みよりもデータ保持にコストがかかる可能性があります。また、インデックスの作成量も選択する必要があります。<sup>6</sup>

対照的に、取り込まれたNew Relicデータのコスト(0.30ドル/GB)で、すべてのデータにアクセスできます。これには、最大30日間のデータ保持のほか、クエリやダッシュボードなどが含まれます。

<sup>6</sup> Datadog. n.d. "Datadog Log Management Pricing." Datadog. Accessed March 17, 2023. <https://www.datadoghq.com/pricing/?product=log-management#log-management>.

# ELK と New Relic の比較

算出の基礎となるスプレッドシートを用いて以下のグラフを作成しました。それによると、競合他社のログ管理コストについて、Elasticsearch、Logstash、およびKibana (ELK) ではNew Relicの2〜3倍となる可能性があることを示しています。



たとえば、Simply Business社はログ記録にELKを含む複数のツールを使用していました。同社はオブザーバビリティツールだけで年間100万ドルを支払う見通しでしたが、これは持続不可能な額であり、投資収益率 (ROI) はそうした支出を正当化するものではありませんでした。同社の元DevOpsエンジニアであるMikio Tsunematsu氏は次のように述べています。「ツールを1つに絞り込むことで、支出だけでなく精神的エネルギーも節約できました。」



## 価格設定の落とし穴

ELKを実行するには、それを実行するためのインフラストラクチャーも購入する必要があります。したがって、ログの総コストには、インフラストラクチャーとハードウェアのコストが反映されます。<sup>7</sup>

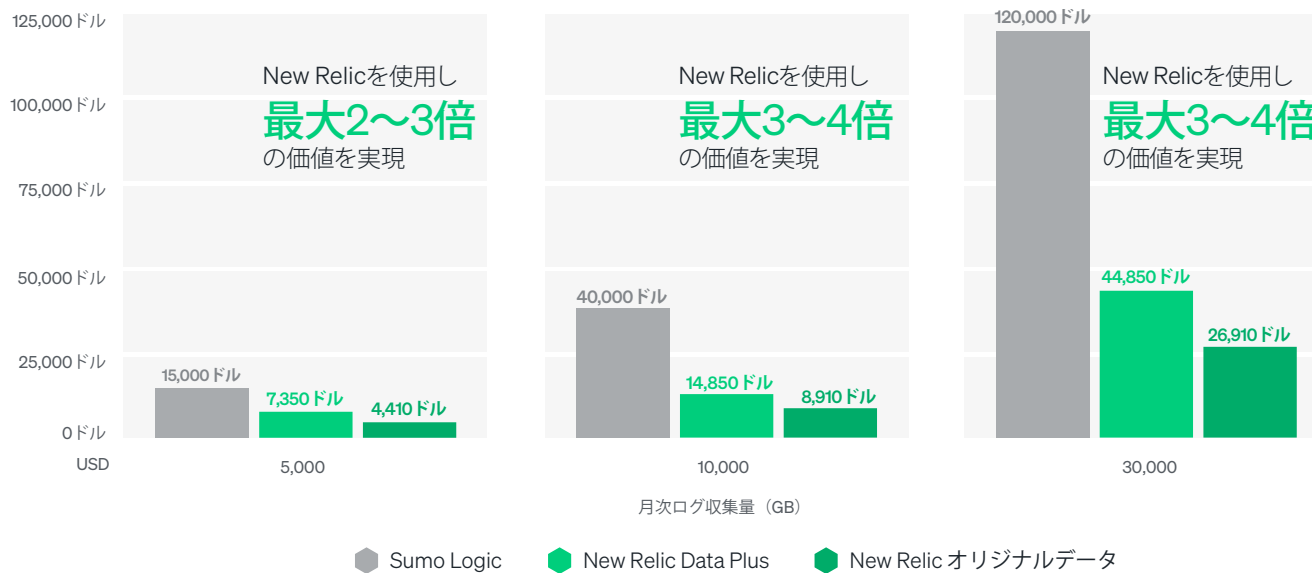
New RelicはSaaSで提供されるため、取り込まれたデータ量以上の追加コストが発生することなく、需要に基づいて自動スケーリングができます。割増料金を支払わずに、ベストな方法を手に入れることができます。

<sup>7</sup> Elasticsearch. n.d. "Elastic Cloud Value Estimator." Elastic. Accessed March 31, 2023. <https://www.elastic.co/cloud/value-calculator>.



# Sumo Logic と New Relic の比較

算出の基礎となるスプレッドシートを用いて以下のグラフを作成しました。それによると、競合他社のログ管理コストは、Sumo LogicではNew Relicの2~4倍となる可能性があることを示しています。



Sumo LogicとNew Relicの月次ログ管理コストの比較 (5,000GB、10,000GB、30,000GB)



## 価格設定の落とし穴

ELKと同様に、Sumo Logicを実行するためのインフラストラクチャーも購入する必要があります。したがって、ログの総コストには、インフラストラクチャーとハードウェアのコストが反映されます。Sumo Logicのログ管理コストは一般的に高価(3.00ドル以上/GB)であることに加えて、GBあたりの価格は年間契約があり、1日あたり平均1GBのログの取り込み、米国でのデプロイを想定して計算されます。<sup>8</sup>

New RelicはSaaSで提供されるため、取り込まれたデータ量以上の追加コストが発生することなく、需要に基づいて自動スケーリングできます。割増料金を支払わずに、ベストな方法を手に入れることができます。

<sup>8</sup> Sumo Logic. n.d. "Sumo Logic Pricing Tiers." Sumo Logic. Accessed March 31, 2023. <https://www.sumologic.com/pricing/tiers>.

# データ取り込みの最適化

ログ管理の追加に伴う緩やかなコスト上昇に加えて、ログ管理ソリューションでは、使用した分だけ料金を支払うようにデータの取り込みを最適化する方法を提供する必要があります。

## データ削除 ルール

取り込まれるデータ量（およびデータ取り込みの請求額）を削減するには、重要でないデータ、価値の低いデータ、余分なデータ、および潜在的な機密データを除外するデータ削除ルールを設定することで、データの取り込み量を管理する必要があります。

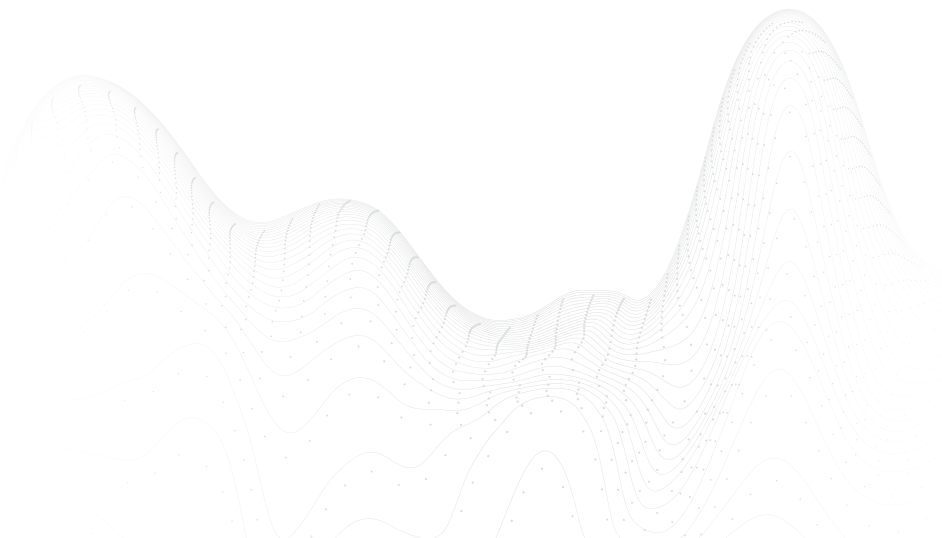
## ログからメトリクスへの ルール

ログには多くの情報が含まれており、短期間だけ保持し、長期的に追跡するためにメトリクスに要約する必要がある場合があります。ご利用のベンダーが、両方の長所を最適なコストで提供する、ログからメトリクスへのルール（非メトリクスデータからメトリクスデータの作成）をサポートしていることを確認してください。



## クエリ、追跡、アラート機能

正確な規模と価格設定を容易に確認するベストプラクティスは、使用量のクエリ、追跡、アラートで請求情報を把握することです。たとえば、データ使用量が毎月のギガバイトの固定しきい値を超えたときにアラートを作成できる必要があります。残念ながら、すべてのオブザーバビリティベンダーがこれらの機能を提供しているわけではないため、提供の有無、提供している場合の提供方法を問い合わせることをお勧めします。



# New Relic のメリット

New Relicは、統合テレメトリデータプラットフォームです。すべてのメトリクス、イベント、ログ、トレース (MELT) が1つのデータストアにまとめて保存されるため、スタック全体にわたるすべてのテレメトリデータを1か所で関連付けることができます。アプリケーションパフォーマンス監視 (APM)、インフラストラクチャー、Kubernetes、トレースのいずれを操作している場合でも、ログは常にあります。高スケーラブルなプラットフォームを使用してログファイルをすばやく検索し、残りのテレメトリデータとともにプラットフォーム全体でコンテキスト内の関連ログデータを見つけることができます。厳選されたUIを使用すると、問題をさらに迅速に検出して解決できます。

## 従量ベースの価格設定と請求

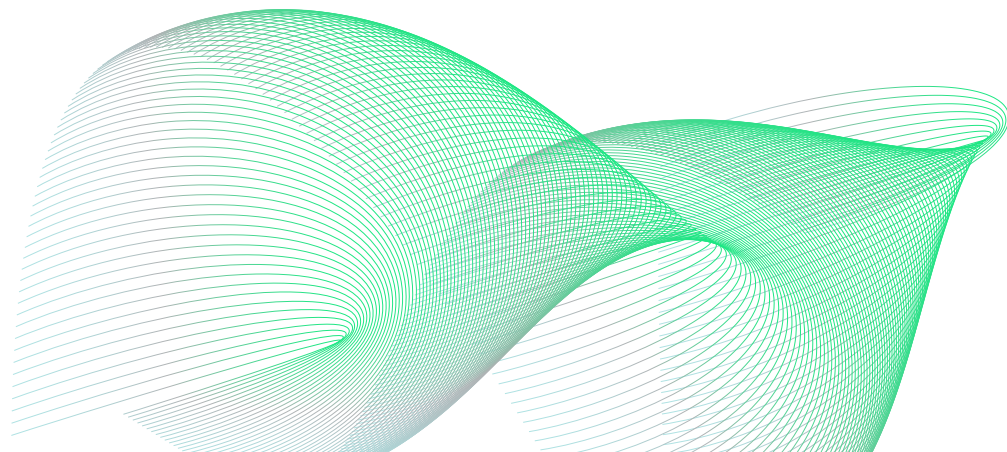
New Relicは、たった2つのコアメトリクスに基づいてオールインワンのオブザーバビリティプラットフォームの価格を設定します—ユーザー (最も安定した価格設定単位の1つ) とデータ取り込み (取り込まれたデータGBあたりわずか0.30ドルで、最大30日間のデータ保持を含む)—拡張に対するペナルティはありません。

対照的に、ほとんどのオブザーバビリティベンダーは、基盤となるインフラストラクチャーとデータの取り込みに基づいて価格を設定しています。したがって、**他のベンダーでインフラストラクチャーとデータを2倍にすると、請求額が2倍になる可能性があります。**一方で、**New Relicのコストは平均して30%しか増加しません。**通常、データはスタッフ数よりも急速に増加するためです。

プロビジョニングされたユーザーは、ログ管理を含む30以上の機能に自動アクセスできるため、すべてのデータ、ツール、チームが1か所に集約されます。従量制の課金モデルのため、使用した分だけ支払います (ピーク時の請求はありません)。また、このプラットフォームには、データの取り込みとクエリ、追跡、請求関連の使用状況の管理を支援する機能が含まれています。

「New Relicは、企業が利用可能なテレメトリを以前よりも著しく安価に活用できるようにすることで、オブザーバビリティの経済性を変えています。」

Jason Bloomberg氏  
業界アナリスト会社、Intellyx社プレジデント



# 切り替えの実施

New Relicなどの代替オブザーバビリティソリューションを検討し、ログ管理のニーズをより適切に満たしているかどうかを評価する上で、今以上に適したタイミングはありません。New Relicは、開発および運用 (DevOpsおよびITOps) チームがサイロ化された監視ツールから強力なオールインワンのオブザーバビリティプラットフォームへの切り替えを支援します。

15,000人以上のNew Relicの顧客がすでにNew Relicオブザーバビリティプラットフォームのビジネスにおける価値を体験しています。お客様もぜひお試しください。



「New Relicで単一ビューを見られるようになり、本当に助かっています。ログをアプリケーションに結びつけて関連要因を見つけ出そうとすると、以前のように3つの異なるツールを使用する代わりに、1か所にアクセスすればいいのです。」

**Thomas Martin氏**

27Global社、サイト信頼性エンジニアリング担当元ディレクター

切り替えは簡単で、数分でログをNew Relicに移行できます。New Relicの価格設定の詳細情報をご覧になり、[無料のアカウントにサインアップ](#)してお試しください(クレジットカードは不要です)。

詳しくは、今すぐNew Relicにお問い合わせください。潜在的なコスト削減の見積もりや、移行計画のサポートをいたします。

[New Relicへのお問い合わせ](#)

## ケーススタディ

以下に、New Relicの顧客が経験したビジネス価値を示す、非常に強力なケーススタディの例をいくつか紹介します。

IGSは、モニタリングおよびログ記録のコストを58%削減しました(月額20,000~24,000英ポンドから8,000~10,000英ポンドに)。

27Globalは、新規プロジェクトを立ち上げる時間を半分に短縮し、月額1,500ドルを節約しました。

Gettは MTTDを5分から2分未満に短縮し、MTTRを50%削減し、コストを削減しました。

Cheggは1年間でMTTRを197分から24分に短縮しました。

PicPayは、合計ダウンタイムを51%、MTTRを30%改善しました。

# New Relic について

New Relicは、オブザーバビリティのリーダーとして、優れたソフトウェアの計画、構築、デプロイ、運用に対するデータ駆動型のアプローチによりエンジニアを支援しています。New Relicは、メトリクス、イベント、ログ、トレースからなる全テレメトリーが集約された唯一の統合データプラットフォームを、強力なフルスタック分析ツールと組み合わせて提供し、意見ではなくデータにもとづくエンジニアのベストパフォーマンスを可能にします。

New Relicは、直感的で予測可能な業界初の使用量ベースの価格体系によって提供され、計画サイクルタイム、変更失敗率、リリース頻度、平均解決時間 (MTTR) の改善を支援することにより、エンジニアに高い費用対効果をもたらします。これにより、世界をリードする大企業や成長著しいスタートアップ企業のアップタイムと信頼性、運用効率の向上を助け、イノベーションと成長を加速させる優れたカスタマーエクスペリエンスの創出を支援します。

